



A&J e-Edu Academy

AUGUST 8, 2025

A&J NEWS LETTER

MAIN CAMPUS



2025



ACCULTURATION

8/1 FRIDAY



A&J MAIN CAMPUS



SOUTH KOREA



韓国ブースでは、伝統家屋「ハノク（한옥）」をイメージした瓦屋根風の装飾が施され、視覚的にも韓国文化を感じられる空間が演出されていました。振る舞われたのは、砂糖と重曹を加熱して作る伝統菓子「タルゴナ（달고나）」。その製法や背景をしながら味わうことで、五感を通じた文化体験が提供されました。また、生徒たちは紙で制作した伝統衣装「ハンボク（한복）」を身にまとい披露。手作りとは思えない再現度で、来場者の関心を集めていました。





JAPAN



日本ブースは、折り紙で作られた手裏剣や提灯を使って装飾され、和の雰囲気あふれる空間が演出されていました。提供されたのは、ワサビ味のおかきや柿の種といった日本ならではのスナック。さらに、戦国武将の兜と日本刀のコスチュームも紙で制作され、生徒や教職員が実際に身に付けて体験。細部までこだわった仕上がりに、他国籍の生徒や先生方からも大きな注目を集めていました。



A&J MAIN CAMPUS





SAUDI ARABIA



サウジアラビアとイエメンの生徒による「ミドルイースト」チームのブースは、両国の国旗を中心に装飾が施され、力強い雰囲気演出していました。来場者には、中東で人気の伝統料理「KABSA（カブサ）」が振る舞われ、香り豊かなスパイスの味に多くの方が魅了されていました。また、生徒たちは伝統的な正装を着用し登場。本格的な衣装からは、文化紹介への強いこだわりと熱意が感じられました。





PHILIPPINES



先生方が担当したフィリピンブースでは、国を象徴する乗り物「ジプニー」をモチーフにした装飾が施され、カラフルで活気あふれる空間が演出されていました。さらに、先生方はフィリピンの伝統衣装を身にまとい、文化への理解を深めるきっかけを提供。ブース内では、地元で親しまれている軽食やスイーツも振る舞われ、参加者にも好評でした。



CHINA



中国ブースはジュニアの生徒が一人で担当していたにもかかわらず、ブースは丁寧に装飾されており、中国らしい雰囲気がいっしょと表現されていました。さらに、中国で人気のスナックも振る舞われ、多くの生徒たちが足を止めて興味津々に楽しんでいました。



VIETNAM



ベトナムブースでは、傘の装飾が施され、雰囲気のある空間が作られていました。エビや野菜をライスペーパーで包んだ「生春巻き」が振る舞われ、大人気。さらに、ベトナム人マネージャーが伝統衣装を着用して参加し、文化紹介にも力が入っていました。



A&J MAIN CAMPUS



Presentation



TOPIC : Traditional Crafts



TOPIC : Arabic Culture



TOPIC : Japanese Yokai



TOPIC : Impression of Korea

★四か国によるプレゼンテーション

ベトナムは「Traditional Crafts」として、竹細工や刺繍などの手工芸を紹介。
 チームミドルイーストは「Arabic Culture」を主題に、伝統衣装や食文化を披露。
 日本は「Japanese Yokai」として、妖怪を通じて日本の文化を紹介。
 韓国は「Impression of Korea」として、他国籍の生徒へのインタビュー動画を用いて、さまざまな視点から韓国の印象を紹介しました。

★総括

今回のAcculturationイベントは、各国の文化を五感で体験できる充実した内容となり、参加した生徒・教職員ともに多くの学びと発見がありました。ブースの装飾や料理、衣装、発表に至るまで、それぞれの国の魅力が丁寧に表現され、終始活気にあふれていました。異文化交流を楽しみながら、互いの理解を深める大成功のイベントとなりました。